

委託事業実施内容報告書

平成25年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 福山市

1. 事業名称 コミュニケーション能力UPの日本語教室

2. 事業の目的

日本で生活する外国人市民が、地域住民とのコミュニケーションが図られ、地域の一員として生活できるよう、地域活動や交流イベントを通じて生活に直結した日本社会の制度や必要な日本語能力の習得を図る。

3. 事業内容の概要

日本語教室では、地域住民とのコミュニケーションが図られ、地域の一員として生活できるよう、生活に直結した日本社会の制度を学び、地域活動を通じて必要な日本語能力の習得を図る。市内で開催されている日本語教室は8教室あるが、開催地域が限定されているため、外国人市民がより参加しやすいよう開催場所を増やしていくことが望まれており、将来の自主的運営をめざして新たな教室を開催し、事業内容を検証することにより日本語教育の体制整備を行う。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成25年9月2日 13:30～15:00	1.5時間	市役所90会議室	村田 民雄 有廣 清子 田淵 五十生 渡辺 慎吾 内田 咲百合 事務局 2名	1. コミュニケーション能力UPの日本語教室について 2. 周知方法について 3. 日本語教室連絡会議について 4. 事業結果、評価の周知方法について	1. 日本語教室の効果的な実施について 2. 日本語教育の充実策について 3. 国際化推進プランについて
2	平成26年3月19日 15:30～16:30	1.0時間	市役所90会議室	村田 民雄 有廣 清子 渡辺 慎吾 内田 咲百合 事務局 2名	1. コミュニケーション能力UPの日本語教室について 2. 事業評価の周知方法について 3. 日本語教室連絡会議について 4. 多文化共生の推進について	1. 日本語教室の成果と課題について 2. 日本語教室連絡会議の在り方について 3. 多文化共生社会の充実について 4. 国際化推進プランの充実について 5. 新たな日本語教室の開設について



5. 取組についての報告

○取組1: 日常生活に必要な日本語教室

(1) 体制整備に向けた取組の目標

市内の各地において外国人市民が気楽に集い、日本語が学べる場づくりを促進し、多様性を活かしたまちづくりの推進を図る。

(2) 取組内容

日本の年中行事や習慣を理解する。子どもフェスティバルやカープデーなどの市全体の行事に参画することを通じて、コミュニケーションを図りながら地域生活に役立つ日本語能力の向上を図る。

(3) 対象者

市内に居住又は勤務する外国人市民で、日常生活での会話ができ、日本語能力の学習に関心がある人。また、ひらがな、カタカナが読み書きできる人。

(4) 参加者の総数 36人

(出身・国籍別内訳) インドネシア13人、中国7人、ベトナム5人、タイ5人、フィリピン2人、ブラジル2人、スペイン1人、台湾1人)

(5) 開催時間数(回数)49時間 (全15回)

(6) 取組内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成25年10月5日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	19人	インドネシア(8人), 中国(5人), タイ(3人), ブラジル(2人), フィリピン(1人)	インタビュー, プレゼンテーション	自分の名札作成。レベルチェック, アンケート, プレゼンテーションテスト及び答え合わせ。	有廣清子	児玉潤子
2	平成25年10月12日13:00～16:00	3時間	市役所中会議室	29人	インドネシア(9人), 中国(6人), ベトナム(5人), タイ(3人), ブラジル(2人), フィリピン(2人), 台湾(1人), スペイン(1人)	自己紹介, 年中行事①	自己紹介の仕方。絵カード・テキストによる四季の行事。初級者と中級者に分かれて漢字の書き取り。日本の童謡。	有廣清子	児玉潤子
3	平成25年10月19日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	19人	インドネシア(7人), 中国(5人), ブラジル(2人), フィリピン(2人), 台湾(1人), ベトナム(1人), スペイン(1人)	子どもフェスティバル準備1回目, 年中行事①2回目	子どもフェスティバルの実地研修の説明。ペアで会話練習。年中行事について。漢字, 文法の基礎。検定試験問題。	有廣清子	児玉潤子
4	平成25年10月26日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	14人	インドネシア(5人), 中国(2人), ブラジル(2人), フィリピン(2人), 台湾(1人), ベトナム(1人), スペイン(1人)	年中行事②, 子どもフェスティバル準備2回目	漢字, 文法の基礎。能力検定試験の初級, 中級問題。日本の童謡, 早口言葉の練習。子どもフェスティバルでの会話練習。	有廣清子	児玉潤子
5	平成25年11月2日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	19人	インドネシア(8人), 中国(5人), ブラジル(2人), フィリピン(1人), 台湾(1人), ベトナム(1人), スペイン(1人)	子どもフェスティバル準備3回目, 年中行事②2回目文字表記	子どもフェスティバルの打ち合わせ。書き方・発音の表記とひらがなと漢字の練習。日本の童謡。早口言葉の練習。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美
6	平成25年11月3日10:00～15:30	5時間	まなびの館ローズコム	11人	インドネシア(4人), 中国(3人), ブラジル(2人), フィリピン(1人), ベトナム(1人)	行事「ふくやま子どもフェスティバル2013」に参加し, 母語のあいさつ表現等紹介	各国の母国語で挨拶表現を紹介しながら, 子どもや保護者との会話による実地研修。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美

7	平成25年11月9日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	12人	インドネシア(8人), 中国(2人), ブラジル(1人), タイ(1人)	年中行事②-3回目	子どもフェスティバルのふりかえり。冬の行事を知る。早口言葉の練習。日本の童謡。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美
8	平成25年11月16日13:00～16:00	3時間	市役所中会議室	18人	インドネシア(8人), 中国(3人), ブラジル(2人), フィリピン(2人), 台湾(1人), ベトナム(1人), スペイン(1人)	緊急事態②-2回目文字表現	緊急事態に関する漢字。会話練習。日本の童謡。早口言葉の練習。	有廣清子	
9	平成25年11月30日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	10人	インドネシア(4人), 中国(2人), ブラジル(1人), フィリピン(1人), 台湾(1人), スペイン(1人)	敬語①尊敬語・丁寧語・謙讓語, 文法	敬語・尊敬語・丁寧語について。動詞のグループ分け, て形の練習, ことばあそび。日本の童謡。早口言葉の練習。	有廣清子	藤原真奈美
10	平成25年12月7日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	13人	インドネシア(6人), 中国(4人), ブラジル(1人), 台湾(1人), タイ(1人)	年中行事③春, 敬語②書き取り, 文法	敬語・謙讓語。年上の人との会話。花見に関する会話。日本の童謡。早口言葉の練習。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美
11	平成25年12月14日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	10人	中国(3人), インドネシア(2人), ブラジル(2人), 台湾(1人), フィリピン(1人), スペイン(1人)	電話で話す。謙讓語	電話のかけ方, 受け方の練習。動詞, 謙讓語の練習。日本の童謡。早口言葉の練習。	有廣清子	児玉潤子
12	平成25年12月21日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	9人	中国(3人), インドネシア(3人), フィリピン(1人), ブラジル(1人), 台湾(1人)	訪問のマナー, 年末年始の挨拶	挨拶, 訪問時から辞去まで。箸の持ち方。ペアで会話練習。日本の童謡。早口言葉の練習。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美
13	平成26年1月11日13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	11人	インドネシア(9人), 中国(1人), 台湾(1人)	年中行事④夏, はがきを読む	まつながカープチェーの打ち合わせ。夏の行事と会話練習。文法の理解。ペアで会話練習。手紙の書き方練習。日本の童謡。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美

14	平成26年1月18日 13:00～16:00	3時間	市役所90会議室	16人	インドネシア(9人), 中国(3人), フィリピン(1人), ブラジル(1人), 台湾(1人), タイ(1人)	修了テスト, 反省会, アンケート	まつながカープチェーの打ち合わせ。 修了テスト。 参加アンケート記入。 挨拶の練習。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美
15	平成26年2月1日 9:30～15:30	5時間	西部市民センター	10人	インドネシア(3人), 中国(3人), フィリピン(1人), タイ(1人), ブラジル(1人) 台湾(1人)	行事「まつながカープチェー」に参加し, 母語のあいさつ表現等紹介	各国の母国語を紹介するとともに会話による実地研修。	有廣清子	児玉潤子 藤原真奈美

(7) 参加者の募集方法

公共施設の窓口等へ募集要項を設置するとともに, 市内の各日本語教室や外国人市民支援団体へ参加呼びかけを依頼した。また, エフエムふくやま(多言語放送)で周知を図った。

(8) 特徴的な活動風景



(9) 取組の目標の達成状況・成果

子どもフェスティバル, まつながカープチェーなどの行事にボランティアスタッフとして参加する実地研修を取り入れたことにより, 母語の挨拶を紹介するだけでなく, 質問に臨機応変に対応することが求められることがあり, これらへの行事の参加はコミュニケーション力を高める大きな自信につながった。

読む・書く・聞く・話すの4技能を伸ばすように考慮しながら, 会話の際にも文法の理解が進むように取り組むとともに, 頻繁に使用する表現で上級者でも間違いの多い助詞について練習した。たとえば, 自己紹介に必要な「～に住んでいます。」を「～で住んでいます。」と言う間違いが圧倒的に多かったが, 講座修了時には正確に習得していた。

受講者の要望に応じて, 敬語の使い方, 日本の四季や子どもの学校行事等に関連した内容は, 日常生活に必要な表現や受け答えのため一層理解が進んだ。

託児を実施したため, 子どもがいる受講者の参加も多く, 安心して学ぶ体制を整えることができた。

(10) 改善点について

参加者募集時に, 一定程度の日本語の理解がある人を対象としたが, 習熟度が違うため, 初級者と中級者に分けた取り組みが必要であった。

○取組2: 日本語教室連絡会議

(1) 体制整備に向けた取組の目標

外国人市民が学ぶ日本語教室の横断的な情報の収集や意見交換を行うことにより, 総合的な発展をめざす。

(2) 取組内容

日本語教室の運営, 関係機関との情報共有, 意見交換, 多文化共生の地域社会に向けた意識啓発など運営上の課題点を共有することにより, 教室間の連帯や情報提供を行う。

(3) 対象者 福山市内の日本語教室の代表者及関係行政職員

- (4) 参加者の総数 18人
 (出身・国籍別内訳 日本 18人)
- (5) 開催時間数(回数) 3 時間 (全 2 回)
- (6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成25年8月29日 14:00～15:30	1.5時間	市役所90会議室	18人	日本(18人)	各日本語教室の情報提供や意見交換を行い、総合的な発展をめざす。新たな日本語教室の開設をめざして方策を検討する。	1, 各日本語教室の運営状況について 2, 「生活者としての外国人」のための日本語教育事業について 3, 情報交換, 意見交流 ・指導者ボランティアの確保について ・相談事例について	村田民雄 有廣清子	
2	平成26年3月19日 14:00～15:30	1.5時間	市役所90会議室	13人	日本(13人)	各日本語教室の情報提供や意見交換を行い、総合的な発展をめざす。新たな日本語教室の開設をめざして方策を検討する。	1, 各日本語教室の運営状況について 2, 「生活者としての外国人」のための日本語教育事業について 3, 多文化マネージャーコースの参加報告 4, 情報交換, 意見交流 ・外国人市民の実態調査の必要性について ・新たな日本語教室の開設について	村田民雄 有廣清子	

- (7) 参加者の募集方法
 各日本語教室及び市役所生涯学習センターに個別案内
- (8) 特徴的な活動風景



(9) 取組の目標の達成状況・成果

各教室は個別に運営しているが、ボランティア不足等抱える課題は共通するものも多く、意見交換する中で、円滑な運営に結びつけることができた。また、各生涯学習センター管内で日本語教室の開設に向けて取り組むことを確認することができた。

(10) 改善点について

日本語教室を開設するにあたり、外国人市民の幅広い意見や要望などを反映するため、意識調査を実施する必要がある。また、多文化共生の地域づくりを進めるためには、共催でイベントを開くことにより、広く周知を図ることができる。

○取組3: 事業内容, 結果, 評価の周知

(1) 体制整備に向けた取組の目標

日本語教室等の情報をFMラジオやインターネットを活用した広報手段により、外国人市民により早く最新情報を提供する。

(2) 取組内容

市広報をはじめ、市ホームページに事業周知や事業評価について掲載するとともに、NPO法人のホームページへの掲載やブログ、コミュニティ放送の多言語放送番組により事業の周知を行う。

(3) 対象者

市民(福山市在住の外国人市民)

(4) 参加者の総数 9人

(5) 開催時間数(回数) 7.5時間 (全 9回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成25年9月2日 16:00~17:00	1時間	市役所	1人	日本(1人)	ホームページの作成	コミュニケーション能力UPの日本語教室、各日本語教室の概要を福山市ホームページへ掲載	渡辺慎吾	
2	平成25年9月5日 10:00~11:00	1時間	NPO事務所	1人	日本(1人)	ホームページの作成	コミュニケーション能力UPの日本語教室をホームページへ掲載	村田民雄	
3	平成25年9月26日 12:15~12:45	0.5時間	エフエムふくやま	1人	日本(1人)	多言語放送番組での日本語教室のPR	エフエムふくやまの番組「アミーゴ地球市民」において、日本語教室をPR	村田民雄	
4	平成25年10月15日 16:00~17:00	1時間	市役所	1人	日本(1人)	ホームページの作成	コミュニケーション能力UPの日本語教室の開催状況を福山市ホームページへ掲載	渡辺慎吾	
5	平成25年11月10日 16:00~17:00	1時間	市役所	1人	日本(1人)	ホームページの作成	コミュニケーション能力UPの日本語教室の開催状況を福山市ホームページへ掲載	渡辺慎吾	
6	平成25年11月7日 12:15~12:45	0.5時間	エフエムふくやま	1人	日本(1人)	多言語放送番組での日本語教室のPR	エフエムふくやまの番組「アミーゴ！地球市民」において、日本語教室をPR	村田民雄	
7	平成25年11月21日 12:15~12:45	0.5時間	エフエムふくやま	1人	日本(1人)	多言語放送番組での日本語教室のPR	エフエムふくやまの番組「大家好！地球市民」において、日本語教室をPR	村田民雄	
8	平成26年12月7日 13:00~14:00	1時間	市役所	1人	日本(1人)	ホームページの作成	コミュニケーション能力UPの日本語教室の開催状況を福山市ホームページへ掲載	渡辺慎吾	
9	平成26年3月20日 13:00~14:00	1時間	市役所	1人	日本(1人)	ホームページの作成	コミュニケーション能力UPの日本語教室の開催状況、日本語教室連絡会議を福山市ホームページへ掲載	渡辺慎吾	

(7) 参加者の募集方法

行政とNPOが協働で事業の周知と成果の普及を行った。

(8) 特徴的な活動風景



(9) 取組の目標の達成状況・成果

ホームページ作成により、教室の最新情報をその都度情報提供することができた。また、コミュニティ放送を通じて事業の周知を図ることができた。

(10) 改善点について

参加している受講生の感想やインタビューなどにより、さらに細かく事業周知や評価結果を公表する必要がある。

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

日本で生活する外国人市民が、地域住民とのコミュニケーションが図られ、地域の一員として生活できるよう、地域活動や交流イベントを通じて生活に直結した日本社会の制度や必要な日本語能力の習得を図ることにより、多文化社会の実現をめざす。また、事業周知や効果の検証については、行政、団体、企業との連携により実施する。

(2) 事業の目的の達成状況

日本語教室では、子どもフェスティバル、まつながカープデューなど全市規模の交流行事にボランティアスタッフとして参加することにより、母語の挨拶を紹介しながら、日常生活に密着した日本語の学習ができた。

日本語教室連絡会議では、各教室の情報を共有することにより、新たな教室開設に向けての方向性を出すことができた。

事業内容の周知方法等については、各日本語教室や外国人支援団体を通じたり、コミュニティ放送やSNSを活用することにより、効果的な情報提供を行うことができた。

(3) 地域における事業の効果、成果

日本語教室においてイベントにボランティアスタッフとして参加したことにより、生活に直結した日本語能力を習得することができ、意欲的に日本文化を理解するきっかけとなった。

地域社会において、多文化共生への理解が十分に得られていない現状のなかで、外国人市民を客人ではなく、隣人としてとらえ、すべての市民が安心して暮らせる社会を実現するためには、市民全体の多文化共生に関する理解が極めて重要である。

多文化共生社会の実現は、行政だけで実現できるものではないため、自治の主体である市民が、対等な関わりを築き、日本人市民も外国人市民もそれぞれが地域社会のメンバーとして参画することにより、お互いに支えあう互助の関係をつくることにつながった。

(4) 改善点、今後の課題について

i 現状

「生活者としての外国人」の多くは、まとまった学習時間の確保や継続的な日本語学習が困難な状況にあり、慣れや繰り返しで覚えた日本語により地域住民として生活している。日本社会の制度の理解も少なく、トラブルとなることもあるため、日本社会の仕組みを学ぶ必要性を感じている。

現在、開設している日本語教室の開催地域が限定されているため、外国人市民がより参加しやすいよう開催場所を増やすことが必要であり、自主的運営をめざして新たな教室を開催し、日本語教育の体制を整備することが必要となっている。

ii 今後の課題

「生活者としての外国人」が同じ地域に暮らす隣人として、地域活動や交流イベント等に参加することにより、ともにまちづくりの主力として参加を促進していくことが大切である。外国人市民が気軽に集える場づくりを進めるとともに、日本人と交流できる場の開設を拡大していくことにより、多様性を活かしたまちづくりの推進を図る必要がある。

iii 今後の活動予定

外国人市民が関心があり、かつ実用的なテーマを通して日本語教室を開催することにより、多くの「生活者としての外国人」が自らの興味を持って継続的に学習できる内容を創造しながら、日本語教室を開催する。

また、周知方法については、コミュニティ放送やSNSを活用して最新情報を迅速に提供できる体制を整備する。

今年度構築できた行政、団体、企業による協働の取組を発展させることにより、市内各地で開催している日本語教室相互の情報交換や交流を図り、各教室の特徴や課題を共有することにより、解決の促進を図ることが重要となっている。

また、国際交流協会や多文化共生を推進する団体と連携して、日本語教室等の多文化共生の社会を実現するための事業を継続していくこととしている。

(5) その他参考資料

募集案内

修了アンケート



「コミュニケーション能力UP(アップ)の日本語教室」

日本語が十分ではないために、気持ちが伝わらなかったり、誤解されたことはありませんか？

日本の制度を知ったり、いろいろな行事に参加して、地域の人と自然な会話で交流できるように、日本語の力を高める教室を開きます。



- 1 **日時** 2013年10月5日～2014年1月18日
毎週土曜日 午後1時～4時 全15回
- 2 **場所** 福山市役所 9階 会議室 (福山市 東桜町 3番5号)
- 3 **対象** 日常生活での会話ができ、ひらがな、カタカナが読み書きできること
- 4 **参加費** 無料
- 5 **申し込み・問い合わせ先** 福山市役所 人権推進課
TEL 084-928-1006
(月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分まで)
FAX 084-928-1229
- 6 **締め切り** 2013年9月30日 (月曜日)
- 7 **主催** 福山市 (人権推進課)



キリトリ

日本語教室申し込み書

名前		性別:
住所		母語:
でんわ		母国:

コミュニケーション能力UPの日本語教室修了アンケート結果

Q1 あなたのことについて、教えてください。

国籍		年齢		
インドネシア	中国	フィリピン	20歳～29歳	3
9	3	1	30歳～39歳	8
ブラジル	台湾	タイ	40歳～49歳	3
1	1	1	無回答	2

Q2 この日本語教室を、何で知りましたか。

1. 募集チラシ	3
2. 国際交流協会の人から聞いた	0
3. 日本人の知りあい、友だちから聞いた	3
4. 同じ国の知りあい・友だちから聞いた	9
5. その他(日本語教室の先生から聞いた。市役所から)	2

Q3 この日本語教室で勉強したのはどうしてですか。

1. 日常会話が上手になりたい。	13
2. 日本の会社で働きたい。	8
3. 近所の人や、子どもの学校の先生と話したい。	12
4. 日本の習慣やしきたりを勉強したい。	12
5. 日本語の文法を勉強したい。	16
6. 漢字を勉強したい。	12
7. その他	0

Q4 この日本語教室に来て、勉強を続けた理由は何ですか。

1. 場所が便利だから	9
2. 時間がよかったから	9
3. 無料だったから	11
4. 先生がよかったから	15
5. ほかの国の人と友達になれるから	14
6. 同じ国の人からいたから	10
7. 日本文化や制度が勉強できるから	14
8. 日本語の文法が勉強できるから	15
9. 漢字の勉強ができるから	13
10. 勉強した日本語が役にたっているから	14
11. その他()	0

Q5 この日本語教室は、役にたちましたか。(どれか1つ)

1. とても役にたった。	14
2. すこしは役にたった。	2
3. あまり役にたたなかった。	0
4. まったく役にたたなかった。	0

Q6 この日本語教室の授業は、あなたの期待どおりでしたか。

1. とても満足できた。	13	
2. すこし満足できた。	Q8へ	3
3. あまり満足できなかった。	0	
4. まったく満足できなかった。	Q7へ	0

Q7 Q6で「3. あまり満足できなかった。」「4. 全く満足できなかった。」と答えた人に聞きます。

その理由をくわしく書いてください。

Q8 この日本語教室に来て良かったことは何ですか。

- ・わからない日本語がいっぱい勉強できた。
- ・教科書がわかりやすく、先生もやさしかった。
- ・いろいろなことを教えてくれ、いろいろな国の友達ができた。
- ・尊敬語、謙譲語の勉強したり、使ったり、カタカナの勉強がためになった。
- ・独学で勉強をしてきたが、いろいろ本で学べない事が学べた。
- ・先生と会話ができて楽しかった。
- ・日本人に聞きたいことが聞かれ、日本人と親しくなれた。
- ・日本語の文法、きれいな言葉を子どもに教えたい。
- ・2回目の参加で前回より深く、また復習もできた。

Q9 地域の日本語教室に行っていますか。

1. はい	3
2. いいえ 「いいえ」の理由は何ですか	13
①どこであるか知らないから	7
②知ってる人がいないから	5
③時間があわないから	2
④場所が不便だから	0
⑤おもしろくないから	0
⑥お金がかかるから	3
⑦その他(ボランティアに参加)	3

Q10 今後、新しく別の日本語教室ができれば参加しますか。

1. はい	14
2. いいえ	0
3. わからない	2

Q11 Q10で1「はい」、3「わからない」と答えた人にききます。

新しい日本語教室ではどのような日本語の勉強をしたいですか。

1. 勉強内容: ①日常会話②就職にやくだつ内容③日本語能力試
④習慣やしきたり⑤漢字の勉強⑥文法の勉強⑦日
⑧資格をとるために役立つ内容 ⑨その他(料理)

①	②	③
9	8	8
④	⑤	⑥
11	8	12
⑦	⑧	⑨
13	6	1

2. 時間帯: 何時でも	1
13時から 16時まで	7
13時から 15時まで	6
14時から 16時まで	1
無回答	1
3. 回数: 週 1 回	14
週 2 回	2
4. 曜日: 木 曜日	1
土 曜日	15
日 曜日	2

新しい日本語教室の参加費用はどのくらいまでなら参加しても良いですか。

1か月に 1,000円 程度まで	14
1か月に 3,000円 程度まで	1
無回答	1

Q12 現在, 困っていることや国・県・市に対して何か望むことはありますか。

- ・子どもの生活のこと
- ・子どもの言葉の発達が遅い。相談するところは？
- ・子どもの学校のこと
- ・福山市の外国人交流ウェブサイトがあったらいい。
- ・免許証を取得するのに外国人も受けれるようにしてもらいたい。
- ・働きたいが1歳の子どもの託児が解決できない。
- ・漢字ができない。